

## 第 39 回経営協議会議事録

I 日 時 平成 22 年 9 月 29 日 (水) 15:00~17:05

II 会 場 筑波大学大学院 (東京キャンパス) 仮校舎: 住友神保町ビル  
「513K 講義室」(東京都千代田区神田神保町 3-25)

III 出席者 [学外委員]

石田瑞穂、大崎 仁、大竹美喜、古賀正一、柴崎信三、末松安晴、西野虎之介  
[学内委員]

山田信博、清水一彦、赤平昌文、塩尻和子、森本浩一、鈴木久敏、五十嵐徹也、阿部生雄、  
宇川彰、西川潔

[オブザーバー]

東 照雄 生命環境科学研究科長

本澤巳代子 社会・国際学群長

IV 議 題

[審 議]

(1) 職員就業規則の一部改正について [附属病院関係] ----- [資料 1]

[報 告]

(2) 平成 23 年度概算要求の概要について ----- [資料 2]

(3) 平成 21 事業年度財務諸表の承認について ----- [資料 3]

(4) 平成 21 事業年度財務レポートについて ----- [資料 4]

(5) 第 1 期中期目標期間終了時における国立大学法人の積立金の処分に係る  
承認について ----- [資料 5]

(6) 平成 22 年度第 1 次学内補正予算について ----- [資料 6]

(7) 「東京盲啞学校発祥の地、日本点字制定の地」記念事業について ----- [資料 7]

(8) 学術研究懇談会 (RU11) について ----- [資料 8]

(9) 平成 22 年度新司法試験の結果について ----- [資料 9]

(10) 経営協議会学外委員からの提言への対応 (平成 21 年度) について ----- [資料 10]

(11) 教育研究体制の在り方検討委員会の審議状況について ----- [資料 11]

(12) 第 77・78 回教育研究評議会報告 ----- [資料 12]

[部局の活動報告及び意見交換]

生命環境科学研究科長

V 議 事

[審 議]

冒頭に、経営協議会委員に就任した森本浩一理事・副学長から挨拶があった。

1 職員就業規則の一部改正について [附属病院関係]

五十嵐理事及び鈴木理事から、資料 1 に基づき、附属病院関係の職員就業規則の一部改正について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

[報 告]

2 平成 23 年度概算要求の概要について

森本理事から、資料 2 に基づき、平成 23 年度概算要求の概要について報告があった。

なお、政策コンテスト (パブリックコメント) が実施されることについて、大学としても、臨時教育研究評議会を開催し、全学に対しパブリックコメントへの対応を要請することとしている旨、発言があった。

3 平成 21 事業年度財務諸表の承認について

森本理事から、資料 3 に基づき、平成 21 事業年度財務諸表の承認について報告があった。

各委員からの主な発言等は以下のとおり。(以下、○は委員の発言、△は本学側の回答)

- 人件費において、常勤職員の人件費が微増し、非常勤職員の人件費も増えているが、どう考えればよいのか。
- △ 常勤職員の人件費微増については、地域手当上昇を延伸し、段階的に上げていることが影響していると考えられる。実際の職員数では、事務職員の削減率を教員の 1.5 倍強くしている。
- 事務職員は業務も増え、非常に厳しい状況だが、効率化やアウトソーシングを進め、非常勤職員の人件費の増加を抑える必要があるのではないか。また、常勤的非常勤職員の実態分析を行う必要があるのではないか。
- △ 大変貴重なご意見ですので、これから検討させていただきたい。

4 平成 21 事業年度財務レポートについて

森本理事から、資料 4 に基づき、平成 21 事業年度財務レポートについて報告があった。

各委員からの主な発言等は以下のとおり。

- 優秀な研究者が他の大学に引きぬかれると非常に困ると思うが、給与や研究スペースなど研究環境で優遇するなど、(引き抜きに対しての) ガードは必要ではないか。
- △ 特別な研究スペースを与えたり、外部資金による研究支援職員を雇用したりしている。また、法人化の利点を活用して給与を高くするなど、柔軟に対応していきたい。
- 社会保障費の自然増で、国立大学法人の方にしわ寄せがいくということが私には理解できない。ここで話をしても仕方がないが、欧米では内閣総理大臣の給料をカットするところから始まっている。まずリーダーのところから姿勢を正していく必要がある。
- △ 委員の方々にはいろいろな場面でそのような意見をオープンにさせていただきたいと思えます。国大協でもまさにそういう意見が出ていますが、いずれにしても死活問題ですので、パブリックコメントをまず一生懸命やっという状況です。

5 第 1 期中期目標期間終了時における国立大学法人の積立金の処分に係る承認について

森本理事から、資料 5 に基づき、第 1 期中期目標期間終了時における国立大学法人の積立金の処分に係る承認について報告があった。

6 平成 22 年度第 1 次学内補正予算について

森本理事から、資料 6 に基づき、平成 22 年度第 1 次学内補正予算について報告があった。

7 「東京盲啞学校発祥の地、日本点字制定の地」記念事業について

森本理事から、資料 7 に基づき、「東京盲啞学校発祥の地、日本点字制定の地」記念事業について報告があった。

8 学術研究懇談会 (RU11) について

赤平理事から、資料 8 に基づき、学術研究懇談会 (RU11) について報告があった。

9 平成 22 年度新司法試験の結果について

清水理事から、資料 9 に基づき、平成 22 年度新司法試験の結果について報告があった。

10 経営協議会学外委員からの提言への対応 (平成 21 年度) について

鈴木理事から、資料 10 に基づき、経営協議会学外委員からの提言への対応 (平成 21 年度) について報告があった。なお、本件は法人評価委員会等から社会に公表するよう求められているものである旨、付言があった。

- 1 1 教育研究体制の在り方検討委員会の審議状況について  
鈴木理事から、資料 1 1 に基づき、教育研究体制の在り方検討委員会の審議状況について報告があった。
- 1 2 第 77・78 回教育研究評議会報告  
学長から、資料 1 1 に基づき、前回の本会議以降に開催された、第 77・78 回の教育研究評議会の議事の概要について報告があった。

議事終了後、東生命環境科学研究科長から、席上配付資料に基づき、生命環境科学研究科の現状について報告があり、意見交換が行われた。

以 上